

さくらんぼ作業の事故防止のために 安全対策事例集

<第2版>



平成 27 年 6 月

山 形 県

目次

	ページ
さくらんぼの安全作業10か条	1
1 安全な作業のために	2
2 被覆資材・防鳥ネットの被覆作業の注意点	4
3 脚立を使った作業の注意点	9
4 高所作業台車を使った作業の注意点	13
5 熱中症対策	14

さくらんぼの安全作業 10か条

- 1 脚立や高所作業台車などの作業機具および雨よけ施設のクランプやマイカ線は事前に点検整備をしておく。
- 2 早朝から作業する場合、前日は飲酒を控え十分な睡眠をとる。
- 3 動きやすい服装や滑りにくい靴で作業する。
- 4 高所作業ではヘルメットを着用する。
- 5 風が強い時や雨上がりには、被覆資材や防鳥ネットの被覆作業をしない。
- 6 作業前には準備運動を行い、体をほぐしてから作業に取り掛かる。また、作業手順や安全の確認を必ず行う。
- 7 作業は複数人数で行い、作業中は合図・連絡を確実に行う。
- 8 脚立は圃場作業に適したものを選び、チェーンをかけて使用する。また、最上段に登って作業しない。
- 9 高所作業台車は周囲の安全を確認して使用する。
- 10 作業中は適度に休憩を取る。また、連日作業が続く場合は、疲労回復に留意し、疲れたら無理せず作業を行わない。

<高齢者のみなさんへ プラス1か条>

- 1 体力を過信せず、無理は絶対にしない。

1 安全な作業のために

(1) 機械・道具の点検整備

- ①雨よけ施設のクランプやジョイント、マイカ線は事前に点検整備をしておく。
- ②脚立や高所作業台車などの作業機具、機械も事前に点検する。機械は使用前の点検、使用後のメンテナンスをしっかりと行う。

(2) 体調管理

- ①早朝から作業する場合、前日は飲酒を控え、十分な睡眠をとる。
- ②作業前には準備運動を行い、体をほぐしてから作業に取り掛かる。
- ③作業中は、適度に休憩を取る。
- ④連日作業が続く場合は、疲労回復に留意し、疲れたら無理せず作業を行わない。

(3) 服装のチェック



イラスト：KT

(4) 作業の安全確保対策の検討例（園芸試験場）

①作業しやすいヘルメット機能（作業性、装着性）の解明に取り組んでいる。

○さくらんぼ作業用ヘルメットの条件

- ・ 墜落時の被害を軽減できるヘルメットであること。
→飛来・落下物用・墜落時保護用ヘルメット
（ヘルメット内部に発泡スチロール等でできた衝撃吸収材があること、ヘルメットのぐらつきを防止するバンドがあること等）
- ・ 作業性が良いように、軽くてかさばらないこと
→軽量ヘルメット、または、狭所用ヘルメット
- ・ 暑い中での作業になるので、ヘルメット内部に熱がこもりにくいこと
→遮熱ヘルメット、または、通気孔付ヘルメット



②パイプの設置による安全確保と、作業性の高い安全帯の利用法を検討している。



■安全帯の装着例



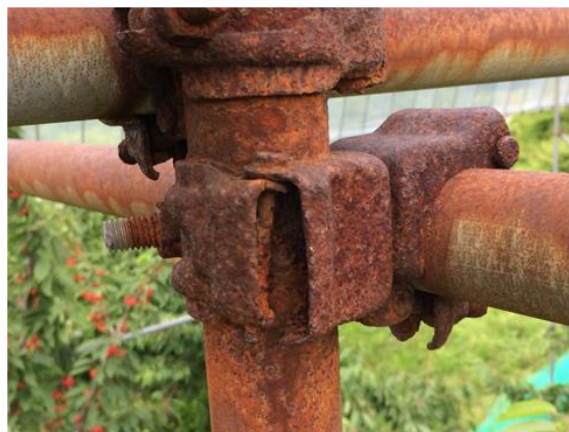
2 被覆資材・防鳥ネットの被覆作業の注意点

(1) こんな時は注意

①古くなったマイカ線、錆びたクランプ、ジョイントは危険



古くなったマイカ線は、引っ張った時切れる場合があります危険！



錆びて腐食したクランプ。パイプに乗っている時外れたら危険！



錆びたパイプは強度が低下！

事前に点検整備しておきましょう

②妻面や谷の方で被覆資材を広げる作業や防鳥ネットの設置作業

- ・ ・ ・ 妻面の屋根が張り出している場合は特に注意。
- ・ ・ ・ 側面の谷の方に行くにしたがい無理な体勢になりやすい。

③パイプ上の移動

- ・ ・ ・ 早朝作業の場合、朝露でパイプが濡れているので注意する。
- ・ ・ ・ 足元を確認し、必ず両手でパイプを掴みながら移動する。
- ・ ・ ・ 施設の所々に、登り降り用のステップを設置する。
- ・ ・ ・ アーチパイプ先端の横パイプには乗らない。



妻面の屋根が張り出していると、
被覆やパッカー止め作業が危険



アーチパイプ先端の
横パイプには乗らない



パイプの上に防風ネットや防鳥ネットがあると、滑りやすく危険
早朝作業の場合、朝露で濡れていると滑りやすく危険

④被覆資材や防風ネットを張った後の妻面の移動

- ・・・一番外のアーチパイプがつかみにくい
- ・・・足場パイプの上が滑りやすい

⑤マイカ線を引っ張る作業（特に単棟）・・・切れると危険

⑥パイプにぶら下がったり、飛び降りたりしない。



高い位置での
作業は特に注意



被覆資材を張った後は
アーチパイプが握りづらい

危険な箇所や作業を事前に
確認しておくことが安全作業の第一歩

(2) 安全対策の事例

① 妻面の工夫



妻面に足場パイプを追加している



手すり等があればさらに安全



妻面のアーチパイプを1本はずして、
楽な体勢で作業できるようにしている
(外側のアーチパイプは、クランプ付きの
ジョイントで固定する)



妻面のアーチパイプを支柱パイプより
内側に設置する

② 峰下の工夫



峰下のパイプを2本にしている。移動のとき安心

③ 側面の工夫



側面の足場パイプを2本にしている



側面作業用の足場パイプを設置



アーチパイプが長い
深型の雨よけテント
は、地上でマイカ線締め
作業ができる

④ その他の工夫



妻面や側面に
ステップを設置し、
登り降りしやすく
している

少しの工夫が
安心・安全に
繋がります

3 脚立を使った作業の注意点

(1) 安全な使い方

- ①最下段の幅（脚の幅）が広く、安定の良い脚立を使用する。
- ②チェーンをしっかりかけて使用する。
- ③斜めにならないように設置する。
傾斜地の場合は、斜面の方向（上下方向）と平行に設置する。
- ④最上段に登って作業しない。
- ⑤体を安定させる。・・・すねや太ももを脚立に付ける。
- ⑥無理に体を乗り出さない。・・・こまめに掛け替える。
- ⑦登り降りの際は、物を持たず、脚立の脇やステップを掴みながら動く。
・・・特に、降りる際は、ステップをよく確認しながら降りる。



最上段は使わない。
1段下まで！



またいで使っても良い。



作業時は必ずチェーンをかける！



すねや太ももをつけると安定する

(2) 危険な使い方



体を乗り出さない



最上段で作業しない



斜めにかけるのは危険



チェーンを
かけないと危険

(3) こんな使い方も注意



反対向きは要注意！
前に乗り出さない
反対向きに降りない

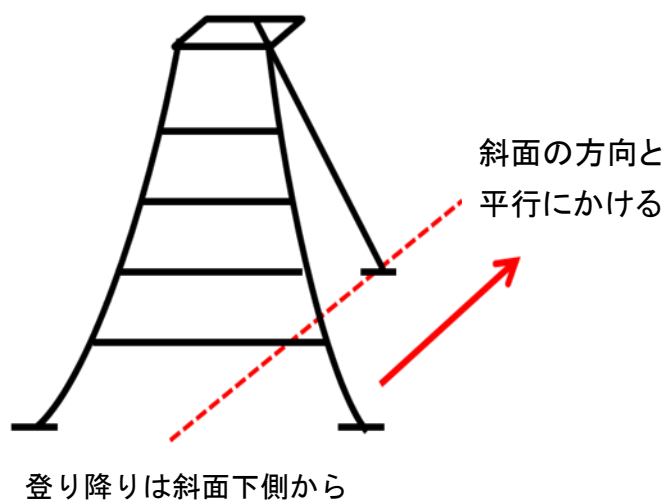


登り降りの際は
物を持たない

①反射資材の上やアスファルトの上、下草が伸びている場合は滑りやすいので要注意！

(4) 斜面で脚立を使う場合の注意点

- ①斜面の方向と平行に
まっすぐかける
・・・斜めにかけてると
倒れやすい
- ②登り降りは斜面の
下側から行う



登り降りは斜面下側から

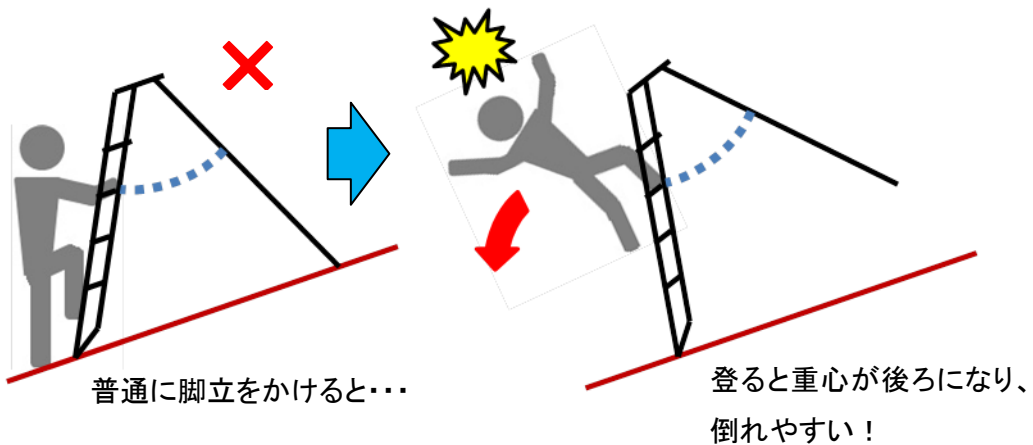
③斜面で脚立をかけると、ステップの面が立ち過ぎて、登った時、重心が後ろになり倒れる危険があるので注意する。そんな時は、

●鎖の長さを長くして、開脚を広くする。

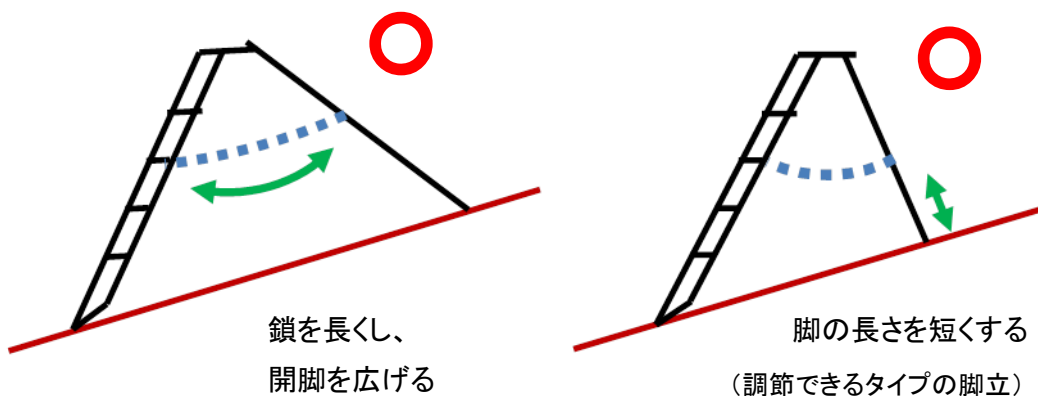
- ・・・開脚を広くすると、脚立の脚が滑り（広がり）やすくなるため、頑丈な鎖やロープなどでしっかり固定する。
また、極端に広げて使わない。

●脚の長さを調節できるタイプの脚立を使う。

- ・・・長さを調節するピン等は確実に挿しこみ、しっかり固定する。



斜面で使う場合は



4 高所作業台車を使った作業の注意点

(1) 安全な使い方

- ①取り扱い説明書を必ず読み、事前に使い方を確認する。
- ②移動時は作業台を下げ、周りをよく確認しながら歩行運転する。
 - ・・・後進は低速で行い、転倒しないよう足元に十分注意する。
 - 周囲の障害物にも注意する。
- ③平坦な場所で使用する（使用できる条件は、機種ごとに確認）。
- ④必ず開閉ゲートはロックして使用する
- ⑤作業中、昇降したりスイング機能を使う時は、周囲や頭上をよく確認する。

(2) 危険な使い方

- ①移動の際、わき見運転や手放し運転は絶対にしない。
- ②傾斜地では倒れやすいので使用しない。
- ③雨よけ施設の中では、パイプや樹にぶつかったり、挟まったりする危険があるので、移動やスイングの際は、特に周りに注意する。
- ④作業台から乗り出したり、荷物の載せ過ぎは絶対にしない。
- ⑤作業時には作業台の下や可動部に近づかない。
 - ・・・特に子供に注意する。



上手に使えば、高所作業台車は安全で効率的な機械



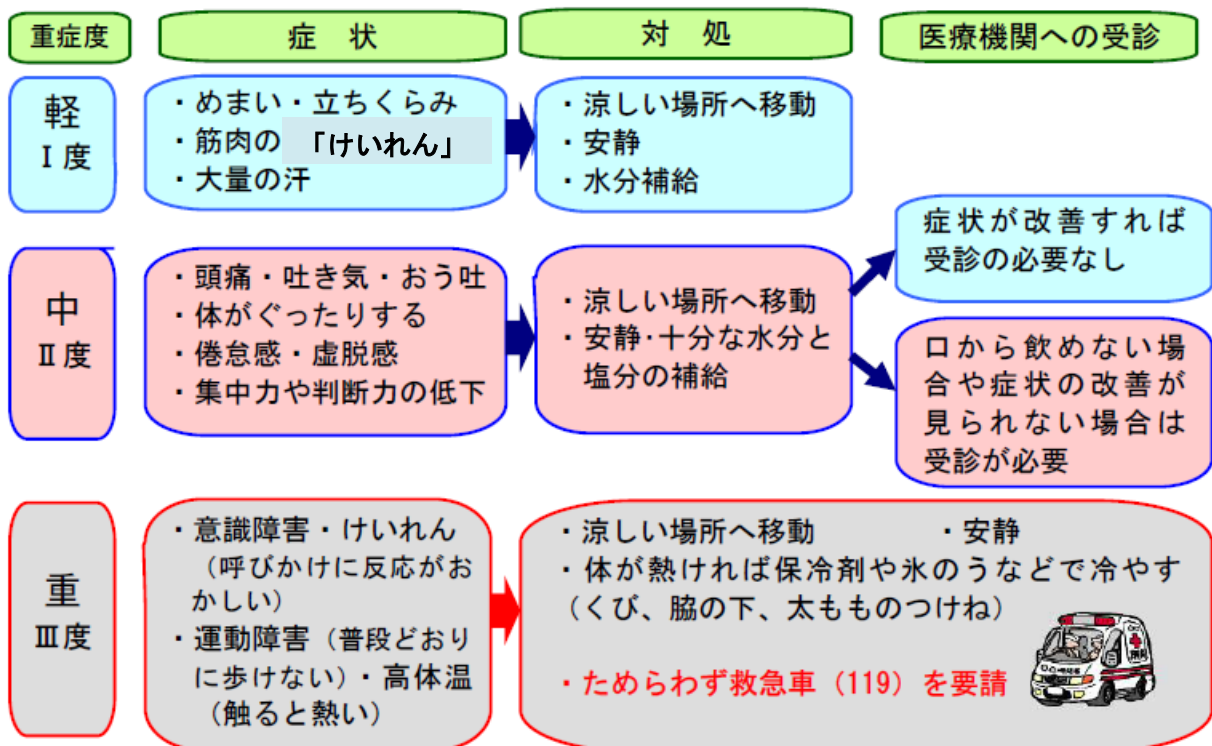
移動する時は、周りのパイプや枝に十分注意する

5 熱中症対策

(1) 熱中症とは？

- ①熱中症：高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分（ナトリウム）などのバランスが崩れたり、体温の調節機能が働かなくなったりすること。
- ②主な症状：体温の上昇、めまい、だるさ、ひどい時は、けいれんや意識障害など、様々な症状を起こす。

(2) 重症度による対処法



(3) 熱中症の予防方法

熱中症予防には、「水分補給」「暑さ対策」「休憩」が大切です！

- ①水分補給：水分・塩分をこまめに補給する。
- ②暑さ対策：帽子をかぶり、通気性の良い吸湿・速乾の作業服を着る。
- ③休 憩：日陰を利用し、無理をせずこまめに休憩する。

万一の事故に備えて、労災保険等に
加入しておきましょう。

問い合わせ先

山形県農林水産部農業技術環境課

023-630-2444